

認知症カフェ

ひまわりカフェが開所

4月16日、本宮字九縄の施設・ぶらっとホームに本宮第一地域包括支援センターによる「ひまわりカフェ（認知症カフェ）」が開所しました。カフェは、認知症の人やその家族が相談・情報交換をする場として、毎月第3土曜日の午前10時から正午まで開かれます。

開所式では、ひまわりカフェボランティア代表の佐藤建一さんから「認知症に関わる人が地域の中で明るく楽しく生活できるようにお手伝いしていきたい」と意気込みが語られました。



ぶらっとホームにオープンした認知症カフェ

直売所がリニューアル

さわちゃんマルシェ開催



多くの来場者でにぎわう産直さわちゃん

4月24日、白岩の「産直さわちゃん」がリニューアルオープンしました。当日は、ピザ焼き体験やスケートボードスクール、農産物直売などを行う「さわちゃんマルシェ」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

産直さわちゃんでは、「農産物の直売所」として新鮮な野菜を提供するほか、「文化の直売所」として、10月までの毎月第4日曜日にさわちゃんマルシェを開催し、野菜の調理や加工方法、薪割り体験などのワークショップを企画していく予定です。

ご子息の思いを実現

中央公民館図書室に開設された菊田文庫

4月21日、中央公民館図書室に菊田文庫が開設されました。文庫に収められた絵本や図鑑など576冊の蔵書は、図書充実のために、菊田トヨさん（本宮）からいただいたご寄付で購入しました。菊田さんの亡きご子息の菊田隆史さんが生前、「子どもたちのために図書館を開きたい」と話していた思いが、今回の菊田文庫につながりました。

開設に際し、トヨさんは「思いが形になって、本人も喜んでいると思う」と笑顔を浮かべていました。

中央公民館図書室の菊田文庫をぜひご利用ください。



中央公民館図書室に開設された菊田文庫と菊田さん

県知事表彰

齋藤さん・根本さん受賞



表彰された齋藤さん（中央）と根本さん（右）

5月11日、福島市で行われた功労者知事表彰式の席上で齋藤正博さん（高木）と根本康弘さん（白岩）の2人が県知事表彰を受賞しました。齋藤さんは、23年間民生・児童委員、民生児童委員協議会長などを務められました。根本さんは、保護司として23年間更生保護に尽力されました。お二人は同日市役所を訪れ、高松市長に受賞を報告しました。高松市長からは、「地域のため今後ともご指導ください」とあいさつがありました。

体力向上対策授業

トップアスリートが指導

5月9日と10日の2日間、市内7校の小学校で、体力向上対策授業が行われ、NPO法人スポーツ塾J.V.I.Cの指導員の皆さんが児童に陸上競技を指導しました。

9日、五百川小学校では赤木健太郎さんと菅原敬弥さんが5・6年生93人に、走り方や走り幅跳び・80メートルハードル走・走り高跳び・100メートル走など、種目別の指導をしました。児童たちは、25日に行われる南達陸上大会に向け、トップアスリートの指導を受け、競技に真剣に取り組んでいました。



子どもたちにハードル走を披露する赤木指導員

百歳賀寿

山中誠治さんが百歳を迎えました

5月10日、山中誠治さん（本宮）が満100歳を迎えられ、百歳賀寿授与式がご自宅で行われました。山中さんは日本宮町出身。子3人、孫8人、ひ孫9人に恵まれました。山中さんからは「これからも元気でいられるように努めたいです」と元気なあいさつがありました。



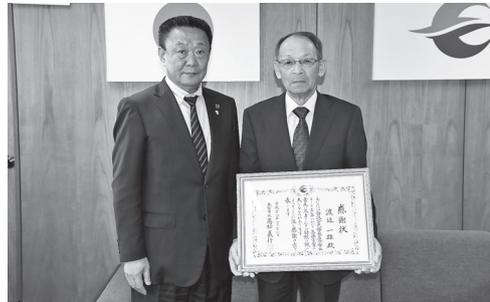
100歳を迎えられた山中さん（中央）

長屋分館前館長

渡辺一雄さんに感謝状を贈呈

4月26日、今年3月まで2期3年、白沢公民館長屋分館長を務められた渡辺一雄さん（長屋）の感謝状贈呈式が市役所で行われました。

高松市長から感謝状が手渡され、渡辺前分館長は、「今後も市のため努力していきます」と話されました。



感謝状が贈られた渡辺一雄前長屋分館長（右）

東京もとみや会通信 その13

『故郷のさくらと歴史そして賛助会員との交流会バスツアー』

去る4月24日、25日に「東京もとみや会」設立1周年を記念し、故郷の桜と歴史そして、賛助会員と会員の交流を図るためのバスツアーを実施致しました。1日目、上野駅前から会員21名が乗車出発、昼には本宮市白沢地区高松山観音寺に到着し、初めに、「城ノ内古戦場の枝垂れ桜」を鑑賞し地元の人からお茶のおもてなしを受け感動しました。ほかにも複数の桜名所と観光地を巡り、また、農産物直売所では物品の買い物支援、本宮地区では「日輪寺の枝垂れ桜」、そして、「本宮映画劇場」では日本に1台のみのカーボン映写機による上映を特別に鑑賞ができ童心に戻りました。夕方からは「賛助会員と会員の懇談交流会」を本宮市内で開催し、市から高松市長ほか2名はじめ賛助会員9名、合計33名出席のもと、私たち会員との懇談・交流を深めることができました。～7月号につづく～



東京もとみや会 副会長  
福本 賢太郎さん

入会およびお問い合わせは、下記「東京もとみや会」事務局へ  
千葉県柏市南逆井6-3-13 野地 博 ☎04-7175-0517 E:メール hiroshi-ni@jcom.home.ne.jp

こんにちは！市長です vol. 44



本宮市長  
高松 義行

「ご支援に感謝」

皆さん、こんにちは。

今年のゴールデンウィークは、平日の2日を休めば10連休の方もいらっしゃるようです。幸い好天に恵まれ、行楽にシヨッピングに農作業にと、皆さんそれぞれお過ごしになられたことと思います。

さて、4月14日に発生しました熊本地震から1カ月が経過いたしました。未だに約1万人の方々が避難生活を続けています。被災された皆様、そして避難を強いられる皆様のご心労はいかばかりかと改めてお見舞い申し上げます。本市では、「熊本地震災害復旧応援支援金」の募金箱を市内6カ所に設置し募金を呼びかけましたところ、復興の一助になればと多くの市民や市内の団体等から、その思いをお預かりいたしました。お預かりしました支援金について

は、「全国へそのまち協議会」に加盟し、本市と災害時相互応援協定を締結している熊本県山都町へ送ることができました。被災された方々が1日も早く日常生活を取り戻す一助になればと考えております。今後も募金箱は設置しておりますので、温かいご支援をいただきますようお願い申し上げます。

6月21日から7月29日まで、市内14会場で地域懇談会を開催いたします。市民の皆様のご意見、ご提案をお聞きし、市政に反映させてまいりたいと思っておりますので、お誘い合わせの上、是非ご出席ください。

また、6月には市議会定例会が開催されます。市議会はどんなでも傍聴できますので、お出でいただき感想等をお聞かせいただければ幸いです。

間もなく梅雨の時期がやってまいります。日々、暑さも増してきておりますので、お体には充分ご留意のうえ、お過ごしください。

（5月20日執筆）